

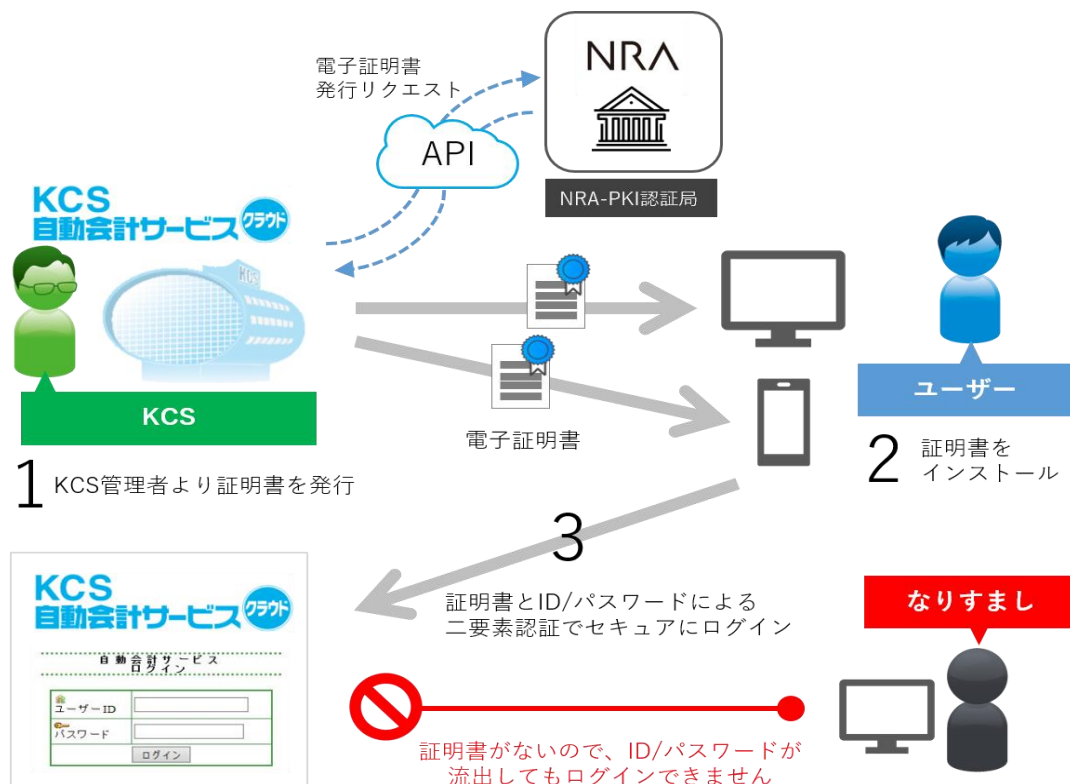
NRA の「NRA-PKI クライアント証明書」が共立コンピューターサービスの「KCS 自動会計サービス クラウド」に標準搭載

働き方改革時代に最適なソリューションを提供

日本 RA 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：眞柄泰利、以下「NRA」）の電子証明書サービス「NRA-PKI クライアント証明書」が O K B 大垣共立銀行の関連会社でコンサルティングから開発、運用、保守管理まで、IT 基盤のトータルサポートを担う、共立コンピューターサービス株式会社（本社 岐阜県大垣市、代表取締役社長 川村 祥之、以下「KCS」）の口座振替クラウドサービス「KCS 自動会計サービス クラウド」の認証機能の強化のため標準搭載として採用されました。

クラウドサービスはその利便性から導入企業が年々増加していますが、その反面で信頼性や安全性を維持するための対策が求められています。タブレットなどスマートデバイスの普及による利用環境の拡大と同時に、サービスが利用できる端末を特定するクライアント認証機能は多くのニーズがありながら、高額な上、手続きや設定が難しいことから企業での導入は難しいと言われてきました。

そこで NRA は KCS と、「KCS 自動会計サービス クラウド」に「NRA-PKI クライアント証明書」を標準搭載することを検討し合意しました。「NRA-PKI クライアント証明書」の導入により、ID/パスワードが盗まれた際の第三者によるなりすましログインの防止や、万が一端末を紛失した際でも管理者が対象端末の証明書を失効させることで不正なアクセスを制限できます。



また、アプリケーション間を API 連携しており、管理者による証明書の発行・更新・失効、導入企業様による、証明書のダウンロード・インストールを簡単に行うことができます。

■NRA について

NRA は株式会社インスパイア、株式会社大塚商会、株式会社オービックビジネスコンサルタント、サイバートラスト株式会社、サイボウズ株式会社、の全 5 社で発足したクラウドサービスの認証セキュリティ強化を主軸としたベンチャー企業。電子証明書(クライアント証明書)のマネジメント機能を SaaS 型提供しています。また Web API を用意しており、サービス側と弊社認証局 (CA) と連携し API 経由で証明書の発行、失効などのマネジメント業務を自動化することが特徴です。ユーザビリティ、マルチデバイス、リーズナブル、ダイナミック、安心・安全なログインセキュリティをお届けします。

～Good Bye Password～ ID/パスワードのみに頼ったログインの危険性からお客様を守ります。

■KCS について

1980 年に創立し、O K B 大垣共立銀行の金融システム開発と情報処理を担い、コンピュータの安定稼働による「安全」と「信頼」を支えてまいりました。母体の特色から、当然金融業務に強い会社として存在を確立する一方、その間培われた情報技術、各種商品、サービス等を幅広く民間・公共向けに提供しています。クラウド・コンピューティングやスマートフォンに代表される情報通信技術の急速な進展により、お客さまの情報システムに対する考え方も大きく変化する中、K C S では、IT について、コンサルティングから開発、運用、保守管理までトータルにサポートを行い、新しいビジネススタイルの実現とコストメリットの追求をお客さまと共に目指してゆきます。

■「KCS 自動会計サービス クラウド」について

「自動会計サービス」は、お客様に代わって全国の金融機関のネットワークを利用し口座振替により代金を回収するサービスです。『K C S 自動会計サービス クラウド』は、お客様には最低限のインターネット環境さえあれば良く、面倒な専用ソフトのインストールも不要で、K C S とお客様との間で行う代金回収にかかる帳票等の授受もパソコンを介して行える様になり、安価な料金設定と操作性・効率性・利便性の向上により、お客様の代金回収にかかる負担の大幅な軽減を実現しました。平成 3 0 年 1 月より NRA-PKI クライアント証明書を導入開始予定です。

この件に関するお問い合わせ

日本 RA 株式会社

広報担当：吉川

電話：03-5777-6760

E-mail: info@nrapki.jp